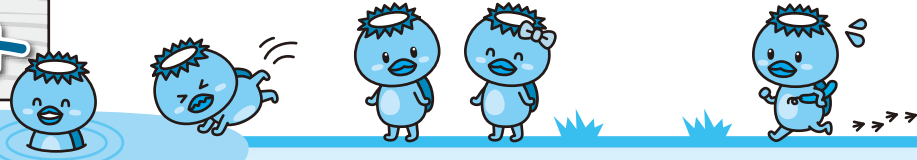


クイズ & アンケート



クイズとアンケートに答えていただいた人の中から抽選でプレゼントします。なお、当選の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼントは『レプリカユニフォーム(#55 秋山 翔吾)』1名様

※志木市は、埼玉西武ライオンズのフレンドリーシティです。



※イメージ

今月の広報紙クイズ

Q 平成28年度成人式のテーマは？

「まだあったことのない〇〇を、探している。ハタチの僕は。」

ヒント…32 ページ (裏表紙)

〈先月号の答え:アップル〉

アンケート

Q1 今月号で良かった内容や写真を教えてください。

Q2 取り上げて欲しい内容や企画を教えてください。

Q3 広報紙に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

応募方法

次の①～⑥を記入(必須)のうえ、ハガキ、お便り、メール、または申込フォームQRコードからご応募ください。

①クイズの〇に入る言葉、②アンケートの回答、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号



申込フォーム
QRコード

<宛先> 〒353-8501 志木市中宗岡1-1-1
志木市役所秘書広報課「広報しき12月号」係
☒ koho@city.shiki.lg.jp

<締切> 12月12日(月)※消印有効



志木市長 香川 武文

ービスがあったら」、「保育園を増やしてほしい」、「一時保育をもっと利用できるようにしてほしい」などの声もいただきました。



▲リラックスした雰囲気の交流会

歩道につきましては、歩道の快適化計画を策定し、安心して歩行できるよう来年度から順次改修と修繕を図りたいと思います。児童館につきましても、今後、公共施設の再配置を進めていく中で、既存施設と併設できないかなど、議論を一層深めていきたいと考えています。

また、保育に関する声も多くいただいていることから、遠い保育園にも通うことができる保育ステーション事業を、来年度実施を目指して調整しているところです。さらに、計画的に民間保育園を誘致するなど、今後も安心して保育を受けられる環境の整備に努めるとともに、一時保育についても利用しやすい制度の検討を進めていきます。

今回、こうして子育て世代の「生の声」を直接伺い、思いを共有できたことは大変有意義なものであったと感じています。これからは志木市で安心して子育てができ、さらには志木市の宝である子どもたちが志木で育って良かったと思えるまち、ずっと住み続けたいと思えるまちを目指していきます。

参加していただいた子育てママの皆さん、ありがとうございました！

生の声を市政に

去る10月19日と26日の2日間、安心して子育てできる環境づくりに向けた新しい試みとして「市長と語ろう！子育てママ交流会」を開催しました。

この事業は、私が宗岡子育て支援センターと西原子育て支援センターに伺い、現在子育て中のママと交流し、日頃感じていることや困っていること、改善してほしいことなど、子育て中のママ達ならではのご意見やご要望をお聞きするもので、当日は、お子さん同伴でリラックスした雰囲気の中、たくさんの貴重なご意見や今後の施策へのアイデアをいただくことができました。

例えば、子育て支援センターを利用する際に、お子さんが市内在住であっても付き添いのおじいちゃん、おばあちゃんが市外に在住の場合、これまで100円の利用料をいただいていたところですが、ご意見を踏まえて運用を見直し、早速1月から改善を行うこととしました。

ほかにも、「歩道が凸凹していてベビーカーを押しづらい」や「志木地区にも児童館が欲しい」、「遠い保育園への送迎サ